

## 車検チェックリスト

大会ゼッケン: \_\_\_\_\_

大学名: \_\_\_\_\_

チェック大学担当者 \_\_\_\_\_

各大学チェック	検査項目1	学連チェック	再車検
	大会ゼッケン 左右		
	永久ゼッケン 左右、ボンネット、後方ナンバー		
	牽引フックの取り付け(内径50Φ、色、材質:スチール) (ジムカーナのみケーブルフープ式も認める)		
	ヘルメット、グローブ、服装、ネックガード		
	ボンネットの留め具、オープナー解除		
	バッテリーの端子の差し込み		
	バッテリーの固定(移設時にはケースに収まっているか)		
	バッテリー端子のテーピング		
	オイルフィルター、パワステ、ブレーキ、クラッチフルード、ラジエター リザーバタンクキャップ、ヒューズボックスのテーピング		
	オイルレベルゲージの固定		
	リアハッチの締め具、オープナー解除		

車検担当者名: \_\_\_\_\_

各大学チェック	検査項目2	学連チェック	再車検
	シートの固定		
	シートベルトの設置、シートベルトの損傷はないか(取り付け方法はX字型か)		
	ロールバーの取り付け(特に斜行ストラット) (ダートの場合、運転席側にドアバーがあるか)		
	ロールバーのがたつき		
	取り付け部の当て板		
	取り付け部はボルト3本以上で固定されているか※		
	ロールバーパッド		
	ドリンクホルダー等のアクセサリーの除去		
	車内の配管保護、固定はされているか(向き出しの配管はないか)		
	車内の配線に焦げた跡はないか		
	ドアの内張りは付いているか、天井の内張りはとれているか		
	フロント部分の窓は開閉できるか		
	室内と車内を貫通している穴はないか		
	ライト(ロー、ハイ)、ウインカー、ブレーキ、バックランプ、ハザードランプ		
	サーキットブレーカーの作動(ハザードランプ、ブレーキランプ点灯)、再始動		

※ロールバーの取り付けに関して、下記事項を参照する事。溶接による取り付けで下記の取り付け方法が本大会へ間に合わない場合、通常のとおり取り付け方法と同じく、フロア下にも補強板とM8ボルト3本以上で認めるものとする。

「溶接により取り付ける場合、車体あるいは骨組み(フレーム)に取り付ける。ロールバーの脚部取り付け板は、補強板なしで直接ボディシエルに溶接してはならない。」(JAFスピードSC車両規則1.5ロールゲージ7③B)

車検チェックリストに関して質問がある場合はメールにて連絡をすること。

車検担当者名: \_\_\_\_\_